

第50回全国中学校ハンドボール大会

試合結果・戦評報告

競技日	令和3年8月24日(火)	試合番号	D10	回戦	男子三回戦
種別	中学生	会場	富士見市立市民総合体育館		

Aチーム			Bチーム		
西中原（神奈川）			戸塚（埼玉）		
得点合計	小計		小計	得点合計	
20	12	前半	9	22	
	8	後半	13		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7 m T C			

戦評

両者接戦を勝ち上がってきた者同士の対戦。ベスト4進出を懸けた戦いは、西中原のスローオフで前半開始。戸塚が8番のサイドシュートで先制点。すかさず、西中原も9番のカットインで1対1の同点とした。前半5分が経過し3対3と両者譲らない戦い。戸塚は7人攻撃を仕掛け得点を重ねる。反対に西中原はクロスプレーを使って反撃。どちらも緊張感が漂う中力強く攻防を続け、前半15分7対7と均衡したゲーム展開が続く。西中原は、フットワーク力を生かした守備から10番の速攻で9対7と2点差に。その後、カットインプレーで得点し、1点追加する。10対7となった戸塚はタイムアウトを要請。西中原は、12番のナイスセーブもあり11対7と点差をさらに広げる。戸塚も7人攻撃で広がった空間を生かし得点につなげるも点差は縮まらず、前半12対9で終了。後半開始直後、戸塚2番のロングシュートで試合が動き出す。後半10分、戸塚はDFの空間を使ったポストプレーで14対13と1点差まで追い上げる。8番のサイドシュートでさらに得点を決め16対16とする。西中原も果敢に攻め続け同点に。その後、スカイプレーを決めるなどして19対17と戸塚がゲームの主導権を握り始めた。2点差にされた西中原は、タイムアウトを要請。しっかりと得点を決め、19対18と1点差にする。後半24分戸塚の7番がサイドシュートを決め22対20とする。西中原も最後まで果敢に攻め続けたがタイムアップ。22対20で戸塚が勝利した。

記載者名

海老名 梨沙